

栄町の威徳寺で情報伝達訓練
 自主防災組織を中心に千葉科学大学の
 皆さんと、倒壊家屋から1名救助



INTERVIEW
 自主防災組織のモデル
 本通自主防災組織 HOERU
 室井隊長に聞く
**地域の防災力
 向上の秘訣**
 問 危機管理室 ☎(24)8193

黒田 組織結成のきっかけは？
 室井さん 東日本大震災の教訓が大
 きい。速やかな減災活動を行い、犠
 牲者を出さないことを目的に一致団
 結しました。

黒田 活動内容を教えてください。
 室井さん ①町内名簿の整理。一人
 では避難が困難な人の把握や情報共
 有しやすい体制をつくっています。
 ②町内の防災マップを作成。避難場
 所を設定して、要支援者も含め15分
 以内に住民が避難できる体制づくり。
 ③防災訓練に参加、防災教室やDV
 Dによる勉強会の開催。④神社の祭
 礼などに町内で出店（おしるこやカ
 レーなど）。災害時の炊き出しをイ
 メージして、ノウハウを蓄積する機
 会にしています。

黒田 楽しい、美味しい訓練ですね。
 室井さん 防災というより、平時の
 イベントとして楽しんでいます。継
 続することを重要視しています。参
 加しやすいコミュニティを。お神輿
 の指揮命令系統や炊き出しも、「い
 ざ」に通じる。普段あるもので、い
 つも通り、これからも楽しんでいき
 ます。

室井さん 「公助」の役割は、住民
 へのバックアップ。自然に、黙って
 でもやるような体制づくりが大事。
 黒田 これからの災害シーズン。本
 通のような、楽しい組織が立ち上が
 るように支援していきたいです。

室井さん 見学もお待ちしております。



**防災の訓練じゃない、
 みんなで楽しむ。**
 本通自主防災組織 HOERU
 隊長 室井房治 さん

**1番は自助・共助、
 市が支援します。**
 危機管理室 室長 黒田浩章

＼町内会の皆さん／
組織の作り方、補助金のこと、気軽に相談を。

自 主防災組織の活動に必要な防災用資機材購入費や
 防災マップ、地区防災計画の作成費を補助します。

自主防災組織とは
 地域住民が自主的に連帯して防災活動を行う組織
 町内会単位か、下部組織として結成



- ▶補助金額 **20**万円（1組織につき1回まで）
- ▶申請に必要なもの
 申請書、規約、活動計画書、収支予算書
 防災用資機材の購入等に関する見積書の写し
- ▶申請先 危機管理室（市役所2階）

- 活動内容**
 防災訓練、危険箇所の把握、防災用資機材の整備など
 《災害時》災害情報の収集伝達、出火防止・初期消火
 避難誘導・救出・救護、給食・給水の実施など

- 補助金で購入したもの
- 1 消火器収納庫 2 消火器
 - 3 名入れベスト 4 投光器
- ポータブル電源、ガスコンロ



川の増水を想定した訓練
 土のうの作り方、効果的な設置方法など
 住民や建設業者などが参加



高神小学校の津波避難訓練
 11月5日「津波防災の日」に合わせて
 市内の小中学校が一斉に避難訓練

